



高齢社会をより豊かに 全国老人クラブ連合会会長表彰

津奈木町老人クラブ連合会が全国老人クラブ連合会表彰で優良老人クラブ連合会として受賞。12月20日(水)に会長の福山榮喜さん(倉谷)が町長に報告しました。福山さんは「名誉な賞をいただき大変うれしく思います。これからも高齢期を楽しく、生きがいをもち、安心して暮らすための地域づくりを目指し活動に励んでまいります」と話していました。



↑受賞した津奈木町老人クラブ連合会の人たち

↓来店者にチラシなどを配布する婦人会



年末年始の事故に注意喚起 交通事故防止キャンペーン

12月20日(水)、年末年始の交通事故防止に合わせて、交通安全母の会(町婦人会)と駐在所連絡協議会が交通事故防止キャンペーンを水光社津奈木店で開きました。当日は啓発チラシやポケットティッシュなど配布。夜間の外出時は明るい服装を心がけるよう、歩行者目線の対策などを伝え、交通事故防止や防犯を呼びかけました。

大空に高く舞い上がれ 新春の集い親子たこあげ大会

新春の集い親子たこあげ大会が1月14日(日)、総合グラウンドで開かれ、自作のたこを大空になびかせました。参加した子どもたちは「もっと高く飛べー!」や「やった、飛んだー!」など言いながら和やかなひとときを満喫。最後に表彰式が開かれ、審査員賞や高跳び賞、ファミリー賞などそれぞれの賞品が手渡されました。



↑たこあげを楽しむ参加者

↓町長に義援金を手渡す園児



大切に使ってください 津南保育園歳末助け合い

12月21日(木)、津南保育園から本山朝陽さん(丸岡)と船場魁湊さん(浜崎)が、義援金を町へ贈りました。これは、園児たちのおこづかいの一部を町の活動に役立ててもらいたいという思いで集められたものです。少し緊張しながらも2人は義援金を手渡し、町長との会話を楽しんでいました。義援金は町の福祉事業のために活用されます。

晴れ姿を家族に披露 津奈木保育園お遊戯会

12月16日(土)、つなぎ文化センターで津奈木保育園お遊戯会が開かれました。来年度から民営化が決まり、公立としては最後のお遊戯会。園児たちはきれいな着物などの衣装に身を包み、かわいらしいダンスなどを保護者や来賓に披露。練習の成果を十分に発揮し、一生懸命に踊る園児たちの姿に会場からは大きな拍手がおくられました。



↑かっこよく決めポーズ

↓美しい舞いを披露した園児たち



↑リズムに合わせて笑顔でダンス

食の大切さ、農業の魅力を学ぶ 中学校大根樽漬け・樽出し体験

津奈木中学校1年生が地元特産の大根の「寒漬」づくりに取り組み、12月18日(月)に樽漬け、1月12日(金)に樽出しを体験。干していた大根を一つ一つ丁寧に塩もみした後、大きな樽に敷き詰めていきました。十分に水分が抜け、樽出しされた大根は再び校内に干され、2月中旬頃に完成し、販売や能登半島地震の被災者に贈られる予定です。



↑ひとつひとつ丁寧に塩もみしました

↓樽出しされた大根に紐を通す生徒たち



↑大根は2月中旬まで校舎の軒先に干されます